



※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会 に配布しております。

平成 27 年 8 月 19 日

理事長 松山 良一

## 平成 27 年度通訳案内士試験出願者数が過去最高に

このたび、平成 27 年度通訳案内士試験の出願状況がまとまり、出願者数は、前年度比 51.4%増の 12,168 名となりました。これは昭和 24 年より実施している通訳案内士試験において、過去最高の出願者数となります。

JNTO では、近年通訳案内士試験に関する広報を強化しており、その効果が表れてきているものと思われます。また、急増する訪日外国人客への対応を念頭に資格取得を目指す人の増加や、2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて、通訳案内士としての活躍を見込む人などが増加しているものと推定されます。また、平成 26 年度より導入された、TOEIC®の高得点取得者への筆記試験の英語科目免除の制度が広く定着したことも増加の要因と考えています。詳細は下記の通りです。

- (1) 出願者数とその内訳： 総出願者数 12,168 名 (前年度比+51.4%)。(2 力国語受験申請者が 138 名であるため、のべ出願者数計は 12,306 名。)

「外国語別出願者数 (のべ)」は別紙を参照してください。

- (2) 資格所持による筆記試験科目免除申請者：

平成 26 年度より導入された、TOEIC®公開テスト 840 点以上、スピーキングテスト 150 点以上またはライティングテスト 160 点以上取得者による筆記試験英語科目免除の申請件数は 4,576 名と、英語での出願者の 48.4%を占め、全体の出願者数増加に大きく影響しました。その他の免除申請状況は別紙を参照してください。

### 《今後の予定》

筆記 (第 1 次) 試験	平成 27 年 8 月 30 日 (日)
筆記試験合格発表	平成 27 年 11 月 19 日 (木)
口述 (第 2 次) 試験	平成 27 年 12 月 13 日 (日)
合格発表	平成 28 年 2 月 10 日 (水)



**【別添資料】**

- 別紙
1. 平成 27 年度 外国語別出願者数（のべ）
  2. 平成 27 年度通訳案内士試験 資格取得による免除申請者数

本件に関するお問い合わせ先：

インバウンド戦略部 受入対策グループ

通訳案内士試験係 大堀・辻（担当） TEL：03-3216-1903



## 1. 平成27年度外国語別出願者数(のべ)

外国語	本年度 出願者数(人)	前年度 出願者数(人)	対前年度比
英語	9,451	5,929	+59.4%
フランス語	351	270	+30.0%
スペイン語	256	192	+33.3%
ドイツ語	117	88	+33.0%
中国語	1,414	1,041	+35.8%
イタリア語	90	78	+15.4%
ポルトガル語	74	75	-1.3%
ロシア語	119	94	+26.6%
韓国語	376	332	+13.3%
タイ語	58	41	+41.5%
計	12,306	8,140	+51.2%
うち、2カ国語受験	138	101	
<b>実出願者数</b>	<b>12,168</b>	<b>8,039</b>	<b>+51.4%</b>

## 2. 平成27年度通訳案内士試験 資格取得による免除申請者数

科目	種類	うち他資格による 免除申請者(人)
英語	実用英語技能検定試験1級	977
	TOEIC®公式スコア840点以上、またはスピーキングテスト150点以上、またはライティングテスト160点以上	4,576
フランス語	実用フランス語技能検定試験1級	48
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験1級	13
中国語	中国語検定試験1級	3
韓国語	「ハングル」能力検定試験1級	15
日本地理	旅行業務取扱管理者	623
	地理能力検定日本地理1級または2級	1
日本歴史	歴史能力検定日本史1級または2級	126
	大学入試センター試験日本史B60点以上	183
一般常識	大学入試センター試験現代社会80点以上	79